

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	28	所属	生活安全課	所属長	橋本巖
事業名	1000211	公害対策事務事業		記入日	平成24年11月21日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	環境負荷の少ない循環型社会づくり			
	中項目	公害防止			
	小項目(施策)	指導体制の充実			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等					
事業概要	騒音・振動・悪臭・大気・水質汚染等の苦情または事案に対し、関係機関と連携を図りながら指導、検査体制の充実に努める。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	町内の工場・事業所
意図 (何を目指しているのか)	より安全で快適な環境を確保するため
手段 (どのようなやり方で)	県と連携した定期的な立ち入りをはじめ、事業所からの排水、河川水の検査など 関係機関と連携を図りながら対応していく。
成果 (どのような成果を得るために)	環境への負荷の少ないまちづくりを図るため。

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	153	153		203
従事職員数	人	4.0	4.0		4.0
人件費 ※	千円	28,000	28,000	0	28,000
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	28,153	28,153	0	28,203

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	22年度	23年度		24年度
			実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
成果指標	指標1					
	指標2					
	指標3					

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほほ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほほ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほほ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほほ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況		最近、騒音・悪臭などの生活関連型の公害が多くなってきている。事業活動や日常生活に起因する公害は法令だけの解決は難しく事業者・住民一人ひとりのマナーの向上が重要である。
これまでの見直しや改善等の経過		
総合評価		<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本の見直しや廃止が必要

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡充又は重点化</td> <td><input type="checkbox"/> 手段等の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 効率化</td> <td><input type="checkbox"/> 簡素化・縮小</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統合化</td> <td><input type="checkbox"/> その他</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化	<input type="checkbox"/> 手段等の改善	<input type="checkbox"/> 効率化	<input type="checkbox"/> 簡素化・縮小	<input type="checkbox"/> 統合化	<input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化	<input type="checkbox"/> 手段等の改善					
<input type="checkbox"/> 効率化	<input type="checkbox"/> 簡素化・縮小						
<input type="checkbox"/> 統合化	<input type="checkbox"/> その他						
<input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止							
[今後の方向性についての具体的な考え方等]							

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	29	所属	生活安全課	所属長	橋本巖
事業名	1000486	環境審議会設置事業		記入日	平成24年11月21日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	豊かな自然と共生した地域づくり			
	中項目	環境の美化			
	小項目(施策)	環境美化運動の組織化			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等	環境基本法				
事業概要	環境を著しく損ねる行為が予想される場合に、予防及び防止対策その他環境保全に関し必要な調査審議を行なうために審議会を設置する。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	境町における環境を阻害する行為に対して
意図 (何を目指しているのか)	重大案件に対する予防及び防止対策その他環境保全に関する調査及び審議
手段 (どのようなやり方で)	環境審議会の設置(定数20人以内)
成果 (どのような成果を得るために)	不正事案の未然防止及び対策強化のため

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	170	170		170
従事職員数	人				
人件費 ※	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	170	170	0	170

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1				
	指標2				
	指標3				
活動指標	指標1				
	指標2				
	指標3				
成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

5. 評価(CHECK)

項目別 評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく 社会環境の状況	近年、重大案件がなく審議会を設置するに至っていない。	
これまでの見直しや 改善等の経過		
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の 方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	[今後の方向性についての具体的な考え方等]	

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	30	所属	生活安全課	所属長	橋本巖
事業名	1000737	犬猫の避妊去勢手術助成事業		記入日	平成24年11月21日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	豊かな自然と共生した地域づくり			
	中項目	環境の美化			
	小項目(施策)	環境美化の推進			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等					
事業概要	犬猫の飼い主に対し、避妊・去勢手術費用の一部を助成する。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	本町に居住し住民基本台帳及び外国人登録原簿の登録されている犬猫の飼い主
意図 (何を目指しているのか)	望まれない出産を未然に防ぎ、無秩序な繁殖を抑制する。
手段 (どのようなやり方で)	手術を行なった日から20日以内に領収書を添付して、交付申請書を提出する。
成果 (どのような成果を得るために)	周囲に対する危害、迷惑の防止を図るとともに、動物の愛護及び管理意識の高揚を図る。

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	296	296		296
従事職員数	人				
人件費 ※	千円	4	4	0	4
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	300	300	0	300

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	22年度	23年度		24年度
			実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
成果指標	指標1					
	指標2					
	指標3					

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況	無秩序な出産により、野良犬・猫が繁殖し、周囲に不安を与えている。	
これまでの見直しや改善等の経過		
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <table border="1" data-bbox="861 1680 1340 1825"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡充又は重点化</td> <td><input type="checkbox"/> 手段等の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 効率化</td> <td><input type="checkbox"/> 簡素化・縮小</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統合化</td> <td><input type="checkbox"/> その他</td> </tr> </table> <input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化	<input type="checkbox"/> 手段等の改善	<input type="checkbox"/> 効率化	<input type="checkbox"/> 簡素化・縮小	<input type="checkbox"/> 統合化	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化	<input type="checkbox"/> 手段等の改善						
<input type="checkbox"/> 効率化	<input type="checkbox"/> 簡素化・縮小						
<input type="checkbox"/> 統合化	<input type="checkbox"/> その他						
[今後の方向性についての具体的な考え方等]							

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	31	所属	生活安全課	所属長	橋本巖
事業名	1000201	環境衛生事務事業		記入日	平成24年11月21日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	豊かな自然と共生した地域づくり			
	中項目	環境の保全			
	小項目(施策)	環境保全運動の推進			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等					
事業概要	環境美化を推進するため、不法投棄防止の啓蒙・啓発や犬の飼い主のモラル向上を図るためのPRを行なうと同時に集合注射を実施し狂犬病の発生を防ぐ。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	境町全域の環境保全
意図 (何を目指しているのか)	環境美化の推進
手段 (どのようなやり方で)	・境町あき地等の環境保全に関する条例に基づき、適正指導の実施 ・町内6会場にて狂犬病防止の集合注射の実施
成果 (どのような成果を得るために)	環境保全に対する住民意識の高揚を図るとともに、自然の保護や環境美化のための住民活動を推進する。

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	1,206	1,307		1,353
従事職員数	人	4.0	4.0		4.0
人件費 ※	千円	28,000	28,000	0	28,000
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	29,206	29,307	0	29,353

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1				
	指標2				
	指標3				
活動指標	指標1				
	指標2				
	指標3				
成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

5. 評価(CHECK)

項目別 評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく 社会環境の状況	ごみのポイ捨てや不法投棄等は後を絶たず、一人ひとりのモラルの向上が求められる。	
これまでの見直しや 改善等の経過		
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の 方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	[今後の方向性についての具体的な考え方等]	

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	32	所属	生活安全課	所属長	橋本巖
事業名	1090862	防災情報通信設備整備事業(繰越分)		記入日	平成24年11月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	生活を守る体制づくり			
	中項目	防災			
	小項目(施策)	防災体制の強化			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等	国民保護法第3条(国、地方公共団体等の責務)				
事業概要	全国瞬時警報システム(J-ALERT)に係る機械類の整備等				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	住民
意図 (何を目指しているのか)	緊急事態(弾道ミサイル等)に関する情報を住民に瞬時に伝達する
手段 (どのようなやり方で)	全国瞬時警報システム(J-ALERT)により
成果 (どのような成果を得るために)	住民の生命と財産を守る

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	0	6,075	6,075	70
従事職員数	人				
人件費 ※	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	0	6,075	6,075	70

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	33	所属	生活安全課	所属長	橋本巖
事業名	1000342	災害対策事業		記入日	平成24年11月21日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	生活を守る体制づくり			
	中項目	防災			
	小項目(施策)	災害に備えたまちづくり			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等	災害対策基本法 境町災害対策本部条例				
事業概要	災害を未然に防ぎ、災害発生時に住民の生命と財産を守るため、災害対策を実施する。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	住民
意図 (何を目指しているのか)	災害等を未然防ぎ最小限に抑える
手段 (どのようなやり方で)	状況の把握と適切は情報の伝達、対応
成果 (どのような成果を得るために)	災害等を未然防ぎ最小限に抑える

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	5,513	13,783	12,690	
従事職員数	人				
人件費 ※	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	5,513	13,783	12,690	0

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	69	所属	総務課	所属長	橋本健一
事業名	1000858	総合案内窓口設置事業		記入日	平成24年12月4日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	安定した暮らしづくり			
	中項目	雇用機会			
	小項目(施策)	雇用の場の確保			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等					
事業概要	1階の総合窓口業務の専任職員(臨時職員)を配置することにより来庁したお客様への対応やサービスに寄与する。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	境町に在住する意欲のあるもの
意図 (何を目指しているのか)	専任職員を配置し住民のサービスに寄与する
手段 (どのようなやり方で)	電話の取次ぎや郵便物の配付などに特化した業務にあたる。
成果 (どのような成果を得るために)	親切丁寧な行政サービスの向上

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円				
従事職員数	人				
人件費 ※	千円	1,861	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	1,861	0	0	0

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1				
	指標2				
	指標3				
活動指標	指標1	臨時職員	人	2	
	指標2				
	指標3				
成果指標	指標1	電話対応	件/日	60	
	指標2				
	指標3				

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況	平成21年度から、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年等の失業者に対して、次の雇用までの短期雇用・就業機会を創出・提供する目的で、国が3年間の緊急雇用創出事業として実施された。	
これまでの見直しや改善等の経過	国庫補助金で実施した事業であるため、実施要綱等により平成22年度の1年間で事業が終了した。その後は、町一般財源で総合案内に1名の臨時職員を配置して対応に当たっている。	
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 <input type="radio"/> 終期の設定 <input checked="" type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	<p>[今後の方向性についての具体的な考え方等]</p> <p>総務課総合案内に電話や問合せが多いため、引き続き町一般財源で臨時職員1名を配置し、住民サービスの維持に努めたい。</p>	

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	35	所属	総務課	所属長	橋本健一
事業名	1000858	総合案内窓口設置事業		記入日	平成24年12月4日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	安定した暮らしづくり			
	中項目	雇用機会			
	小項目(施策)	雇用の場の確保			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等					
事業概要	1階の総合窓口業務の専任職員(臨時職員)を配置することにより来庁したお客様への対応やサービスに寄与する。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	境町に在住する意欲のあるもの
意図 (何を目指しているのか)	専任職員を配置し住民のサービスに寄与する
手段 (どのようなやり方で)	電話の取次ぎや郵便物の配付などに特化した業務にあたる。
成果 (どのような成果を得るために)	親切丁寧な行政サービスの向上

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円				
従事職員数	人				
人件費 ※	千円	1,861	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	1,861	0	0	0

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1				
	指標2				
	指標3				
活動指標	指標1	臨時職員	人	2	
	指標2				
	指標3				
成果指標	指標1	電話対応	件/日	60	
	指標2				
	指標3				

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況	平成21年度から、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年等の失業者に対して、次の雇用までの短期雇用・就業機会を創出・提供する目的で、国が3年間の緊急雇用創出事業として実施された。	
これまでの見直しや改善等の経過	国庫補助金で実施した事業であるため、実施要綱等により平成22年度の1年間で事業が終了した。その後は、町一般財源で総合案内に1名の臨時職員を配置して対応に当たっている。	
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 <input type="radio"/> 終期の設定 <input checked="" type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	<p>[今後の方向性についての具体的な考え方等]</p> <p>総務課総合案内に電話や問合せが多いため、引き続き町一般財源で臨時職員1名を配置し、住民サービスの維持に努めたい。</p>	

事務事業評価シート

[平成23年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号	36	所属	総務課	所属長	橋本健一
事業名	1000872	国勢調査内容再点検事業		記入日	平成24年12月5日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	うるおいとやすらぎのあるまちづくり			
	大項目(節)	安定した暮らしづくり			
	中項目	雇用機会			
	小項目(施策)	雇用の場の確保			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等					
事業概要	5年に1度の国勢調査業務において、今回個人情報保護の観点から調査員が内容を点検することができなくなっているため、回収した調査票の内容点検をおこなうことにより、提出までの時間短縮を図る。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	国勢調査にかかる内容の点検作業を実施してもらう
意図 (何を目指しているのか)	調査精度を高めるための作業
手段 (どのようなやり方で)	臨時職員2名を配置
成果 (どのような成果を得るために)	調査精度が高まり、迅速化することができた

3. 経費 (DO)

	単位	22年度	23年度		24年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円				
従事職員数	人				
人件費 ※	千円	1,706	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	1,706	0	0	0

※1人当たり平均人件費7,000千円で積算

